

考古学演習

2 units (selection) 3rd-year(1st semester), 4th-year(1st semester)

Ushio Azuma · PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target) 論文作成のための演習。各自テーマを定め、その研究の段階をまとめる。前期は「壁画と東アジア世界」、後期は「東アジアの墓制と都城」というテーマで演習する。

Outline) 「壁画と東アジア世界」という共通のテーマで、東アジアの壁画墓について研究する。1972年に発見された高松塚古墳壁画に興味をもっていらい、壁画研究を続け、2011年春に『高句麗壁画と東アジア』を刊行した。演習をつうじての壁画研究のおもしろさをつたえる。壁画の考古学的・図像学的研究をおこなう。

Goal) キトラ・高松塚古墳壁画を東アジア世界のなかで位置づける。

Schedule)

1. 東アジア考古学の諸問題
2. 高句麗壁画－国内城時代
3. 高句麗壁画－平壤城時代
4. 漢魏晋の壁画
5. 発表
6. 発表
7. 南北朝時代の壁画
8. 隋唐代の壁画
9. キトラ・高松塚古墳壁画の系統関係
10. 遼の壁画
11. 宋の壁画
12. 金の壁画
13. 発表
14. 発表
15. 発表
16. 東アジアの壁画の展開

Evaluation Criteria) レポートによる。

Textbook) 東潮 2011 『高句麗壁画と東アジア』 学生社

Reference) 李星明 2005 『唐代墓室壁画研究』 陝西人民美術出版社

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220105>

Contact)

⇒ Azuma (+81-88-656-7155, azuma@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL